知ってる？わがまち維新のまち

明治維新150年 維新のふるさと鹿児島市

薩摩藩英国留学生として派遣され、のちに「日本電気通信の父」と呼ばれた、右の写真の人は誰でしょうか。

尚古集成館所蔵

＜解説＞

答えは 寺島宗則（てらしまむねのり）です。

寺島は、1832年に生まれ、藩医であった伯父の養子となりました。長崎や江戸で医学やオランダ語を学んだ後、1862年に幕府の第１次遣欧（けんおう）使節団の一員としてヨーロッパに渡りました。

また、1865年に、薩摩藩命により使節団として、留学生など18人とともにイギリスに向かい、外務大臣クラレンドンと会見し、英国の対日政策を転換させました。

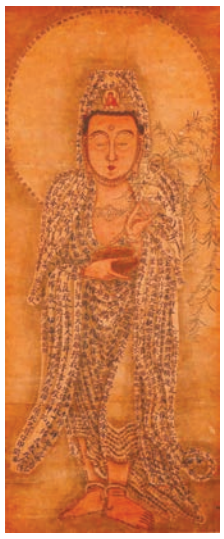
帰国後は、外交官として条約改正に取り組み、外務大輔（たいふ）（外務次官）、外務卿（きょう）、元老院議員、枢密院（すうみついん）顧問などを歴任しました。

1868年に神奈川県知事になったとき、東京・横浜間の電信の創設に取り組んだことから「日本電気通信の父」と呼ばれています。

【観光プロモーション課 216-1344】

学芸員オススメ！ 市立美術館の逸品

⑦野津無人相菩薩（のづぶじんそうぼさつ）「楊柳観音図（ようりゅうかんのんず）」



柳は古来、この世とあの世をつなぐ植物と見なされています。陸と水辺の間に根づき、冬と春の境目に芽吹く樹木だからでしょう。日本ではよく幽霊とともに描かれ、西洋でもしばしばあの世のシンボルとして表現されてきました。

東洋でよく用いられた柳のイメージとして、本図のような楊柳観音があります。三十三の姿に変化する観音の一つで、別名・薬王観音（やくおうかんのん）とも呼ばれています。柳の葉には、古代ギリシアの時代から、薬効があることが知られており、実際、十九世紀末には柳を用いて鎮痛剤のアスピリンが生成されました。

この作品が描かれた江戸時代後期は、医学がまだまだ普及していない時代で、病苦に悩む民衆がその恩恵にあずかることなど、少なかったことでしょう。民間療法のほかは、このような掛軸を掲げて、ひたすら手を合わせることしかなかったのではないでしょうか。ただ、この楊柳観音には、数種の経文（きょうもん）が一字一字祈りを込めて書かれているため、観音の絵姿だけよりもきっと霊験（れいげん）あらたかだったに違いありません。

この作品は5月19日からの初夏の所蔵品展で、新収蔵品として公開します。

【市立美術館 224・3400】

市立美術館 谷口（やぐち） 学芸員

スポーツ・文化活動に頑張る小学生をご紹介！ 元気あふれるさつまっ子

星峯（ほしみね）バレーボールスポーツ少年団

橋口　綾乃 さん（星峯バレーボールスポーツ少年団キャプテン）

星峯バレーボールスポーツ少年団は、小学3年生から6年生までの27人で、週3回活動しています。練習では、基礎はもちろん、ゲーム形式のトレーニングなどを行います。練習は時に厳しいこともありますが、上手にできるようになるのでとっても楽しいです。

バレーボールは、つなぎのスポーツだと思います。心を一つにしてみんなでボールをつなぎ、勝利を目指すことをモットーに、声を出し合って励まし合うことを心掛けています。

これからももっと練習をして、大会で上位に入れるように頑張ります。

だまされもはん！ 消費者トラブル情報BOX

高額な商品や工事を次々と契約！

■事例

自宅に訪問してきた業者に勧められ、商品を購入した。その後も次々と商品を持ってきたので断りきれず契約してしまった。また、床下点検をしてもらったところ、次々と工事が必要と言われて契約した。よく考えたら高額で自分には必要のない商品である。工事担当者の説明も納得がいかない。

■どうしたらいいの？

○消費者の判断力の不足を利用して、次々に勧誘して契約させる手口です。特に、一人暮らしや日中一人で留守番をしている人は、被害が大きくなってしまう危険性があります

○家族や周りの人が協力して、家の中や生活状況の変化に注意しましょう

○困ったときは、市消費生活センターへ相談を！

【市消費生活センター 252-1919（相談専用）】